



# 南小だより

E-mail kogenminami@ac.city.myoko.niigata.jp

## 〈教育目標〉

進んで学ぶ子  
思いやりのある子  
最後までやりぬく子

〒949-2112 妙高市関川1592

TEL: 0255-86-2104

FAX: 0255-86-3212

## 遊びの中で育つ力

校長 渡辺 伸一

妙高高原地区では、園・小中学校職員で“園・小中学校連絡協議会（通称MK連）”を組織し、自校の課題解決に向け、連携協力して取り組んでいます。MK連には次に示すように3つの部会があり、全職員がいずれかの部に所属しています。園から中学校まで12年間の育ちの中で、発達段階に応じ、具体的で実効性のある取組を進めています。

- ・確かな学力の育成                     ・・・学力向上部会
- ・豊かな人間性と社会性の育成・・・心づくり部会
- ・健やかな体の育成                     ・・・健康づくり部会

私がMK連の活動の中で知ったことの1つに、『こども園では、どんな子どもの姿を目指しているのか』ということがあります。園では【工夫したり試したりしながら、どんどん遊ぶ】、【友達を思いやる優しさと、我慢しようとする気持ちをもつ】、【心身共に健康な生活を送り、思い切り身体を動かして遊ぶ】の3つの子どもの姿を目指しているのです。遊びの中で体を丈夫にし、考え創造する力を育み、人間関係づくりを身に付けていくのです。遊びを通して社会を生き抜く基礎を培っています。

妙高高原南小学校には、業間休みや昼休み、放課後にグラウンドや体育館で、楽しそうに好きな遊びをしている姿があります。私も体育館に足を運び、時には仲間に入れてもらっています。よく目にするのですが、後から来た子どもが「入れて」といいます。すると「いいよ」の声が聞こえてきます。やさしい声が体育館にこだまして私も嬉しくなります。遊びは思いやりの心を実践する場です。遊びには子どもたちの心を育てる力があるのです。



ひまわりフェスティバル



# スキー部結団式での児童代表の抱負より

アルペン部部長 6年生

今年のアルペン部は、周りを見て行動することと、あいさつをきちんとすることを目標にしたいです。



そのために私がしたいことは2つあります。1つ目は3～6年生がまとまることです。集まる時やあいさつをする時はダラダラせず、キビキビした動きができるようにしたいです。そのためにしっかり声をかけていきます。みんなにもお願いがあります。状況を見た動きができるように、いつも周りをよく見て行動しましょう。

2つ目は声を出すことです。成果を上げるために声を出すことは大切です。私自身も、私が声を出さないと練習が始まらないし、コーチや先生を待たせてしまうので、積極的に声を出していきたいです。



クロカン部部長

ぼくが考える今年のクロカンの目標は2つあります。1つ目は、何にでも進んで取り組むことです。去年は先生やコーチが「持久走やT Tをする」と言うと、「いやだな」と思い消極的になっていました。また、2周とか3周したら終わりという練習だと、まだ時間があるのに休んでいました。だから何にでも進んで取り組む力を身に付けたいです。



2つ目はあいさつをよくすることです。去年もあいさつが目標でした。元気よく「おはようございます」というと「お～元気な子どもたちだね」と言われて、すごく嬉しかったです。また、自分でも大きな声を出すと気持ちいいです。だから保護者のみなさん、コーチ、先生方に感謝の気持ちをもってあいさつをする力を身に付けたいです。



まもなく本格的な降雪期を迎えます。雪はこの地域の大きな特色です。私たちに厳しい寒さと、スキーの楽しさを教えてくれます。

スキー部活動のねらいは、スキーの楽しさ、すばらしさを実感し、基礎技術の習得・向上を目指す。目標をもって意欲的に活動する。自ら体力・技術・マナーの向上に励むことです。このねらいに迫る過程を通して、文武両道の高原南の子が一回りたくましく成長してくれることを信じています。

活動に際し、保護者、コーチ、スキー関係者、地域の皆様には多大なご支援、ご協力をいただきます。“進んで学ぶ子 思いやりのある子 最後までやりぬく子”を目指す妙高高原南小学校と、子どもたちにお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

<スキー関係の今後の予定> 2月17日(金)信越学童スキー大会